

○健康観察のポイントと対応

一つでも該当する場合は 救急車を要請（119 番通報）

表情・外見

※は施設職員が観察して判断。

- ・ 顔色が明らかに悪い ※
- ・ 唇が紫色になっている
- ・ いつもと違う、様子がおかしい ※

息苦しさ等

- ・ 息が荒くなった（呼吸数が多くなった）
- ・ 急に息苦しくなった
- ・ 日常生活の中で少し動くと息があがる
- ・ 胸の痛みがある
- ・ 横になれない・座らないと息ができない
- ・ 肩で息をしている・ゼーゼーしている
- ・ パルスオキシメーターの数値（SpO₂）**90%以下**



意識障害等

- ・ ぼんやりしている（反応が鈍い）※
- ・ もうろうとしている（返事がない）※
- ・ 脈がとぶ、脈のリズムが乱れる感じがする

一つでも該当する場合は すぐに施設協力医へ相談

- ・ 咳がひどい、痰が多い、発熱が続いている
- ・ いつもできることがひとりでできない
（施設内の移動、食事、トイレ、着替えなど）
- ・ パルスオキシメーターの数値（SpO₂）**91～93%**



一つでも該当する場合は 施設協力医へ相談

- ・ 息切れがある
- ・ いつもより身体がだるそうにしている
- ・ パルスオキシメーターの数値（SpO₂）**94～95%**

